

第23回 愛知大学FDフォーラム

(テーマ)

「合理的配慮の義務化に伴う学生対応の在り方について」

改正障害者差別解消法が来年4月より施行されることにより私立大学においても「合理的配慮の提供」が義務化されることを受け、学内でも体制の整備がすすめられています。障害者への対応は授業においてもすべての先生方が直面する問題です。本講演を通じて私立大学に求められる合理的配慮と学生対応の在り方について考えます。

【日 時】 2023年12月14日（木）16：00～17：30

【会 場】 対面：名古屋校舎 L1004教室
遠隔：オンラインにて実施

【講 演 講 師】

村田 淳 氏 京都大学 学生総合支援機構・准教授

【主 催】 愛知大学 学習・教育支援センター委員会

《村田 淳氏のプロフィール》

村田 淳（むらた じゅん） 京都大学 学生総合支援機構・准教授
ご専門は、障害学生支援、福祉社会学。臨床発達心理士。



2007年より、京都大学における障害学生支援に従事。
組織的な支援体制の構築や合理的配慮の提供に関するシステムを構築するなど、
組織・部署のマネジメント業務を担う一方、障害のある学生に関する相談・支援コーディネート・
各種コンサルテーションをはじめ、新たな視点でのバリアフリーマップ制作や発達障害のある学生のグループ
プログラムを実施するなど、支援現場で様々な取り組みを行う。
全国高等教育障害学生支援協議会（AHEAD JAPAN）、理事
日本学生支援機構、障害学生支援委員会 専門部会 委員

<問合せ先>

愛知大学 名古屋学習・教育支援センター
TEL：052-564-6150（内線20230）